



Nikko-Rack

NKLH-0525R/SR・G,etc.

NIX,INC. 長穴ねじ留め式金属ベースラック 組立説明書

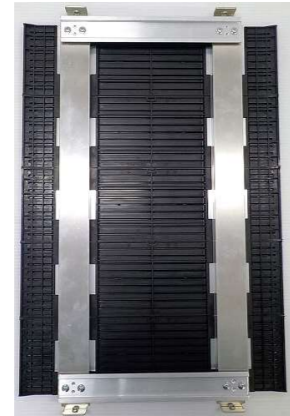
■この説明書をよくご覧いただいた上で組立をしてください。

ご使用上の注意

1. 洗剤、ネジロック、グリス等の有機溶剤は絶対に使用しないでください。変形や破損を引き起こします。
2. 本製品を踏み台にしたり、腰掛けたりしないでください。破損し怪我をする恐れがあります。
3. 本製品を投げたり、強い衝撃を加えないでください。変形、破損の恐れがあります。
4. 本製品を直射日光や紫外線にさらさないでください。変形、破損の恐れがあります。
5. 移動時には可動部のねじが締まっていることを確認してください。締まっていないと可動部が不意に動き、指等を挟む可能性があります。
6. 本製品を高温乾燥炉などに投入しないでください。変形、破損の恐れがあります。
7. 再組立てなどの際、部品の尖った先端部に注意してください。ケガをする恐れがあります。

部品一覧

- ①-A ガイドレールユニットA・・・1ヶ
- ①-B ガイドレールユニットB・・・1ヶ



- ②ベース・・・2ヶ



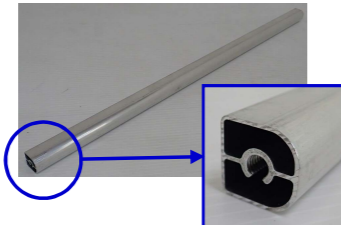
- ④六角穴付ボルト・・・16ヶ



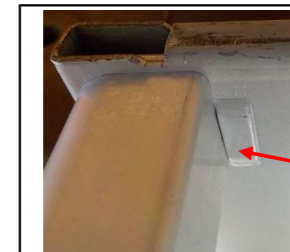
- ⑥補強プレート(角)・・・8ヶ



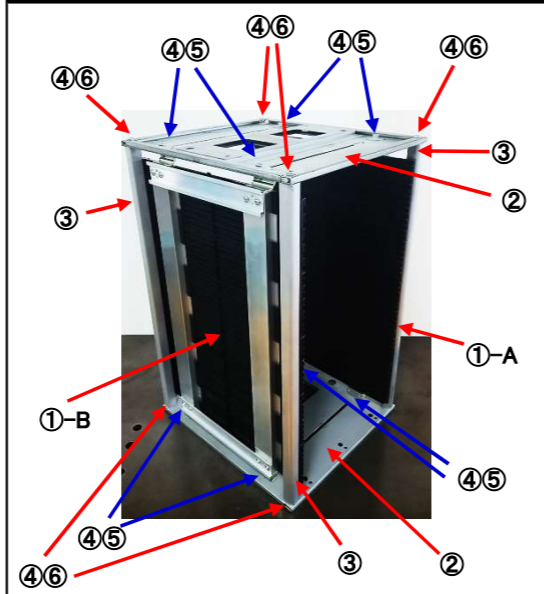
- ③ガイドチャンネルU・・・4ヶ



- ⑤補強プレート(丸)・・・8ヶ



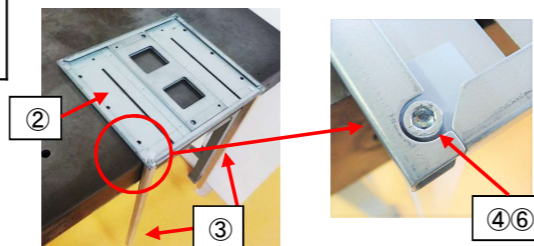
部品構成



組立て手順

1 ガイドチャンネルUの取り付け

- ②ベースの写真の位置に③ガイドチャンネルUを④六角穴付ボルトと⑥補強プレート(角)で固定します。
- ※取付向きがありますので、補強プレート(角)とベースの穴があっていることを確認してください。

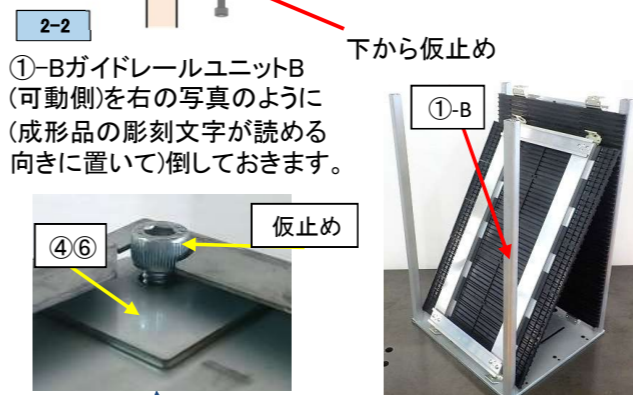


- ③ガイドチャンネルUをベースの突起に当たるようにして、④六角穴付ボルトを締め付けてください。

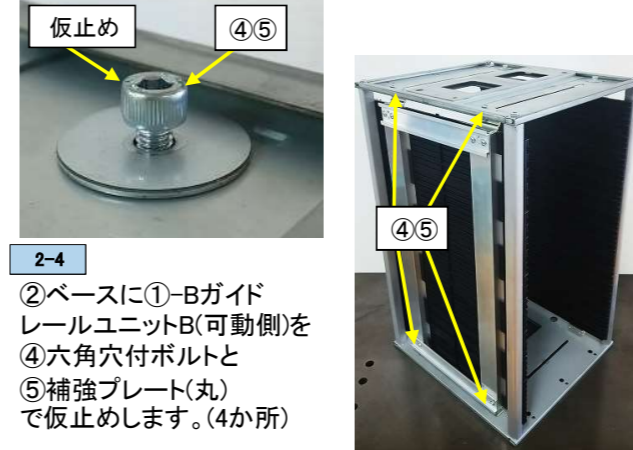
組立て手順

2 ガイドレールユニット取付

- 2-1 ②ベースに①-AガイドレールユニットA(固定側)を④六角穴付ボルトと⑤補強プレート(丸)で下から仮止めします。(2か所) ※成形品の彫刻文字が読める向きに置いて下さい。 ※②ベースの向きに注意。 ①-AガイドレールユニットA(固定側)を丸穴部に仮止めて下さい。

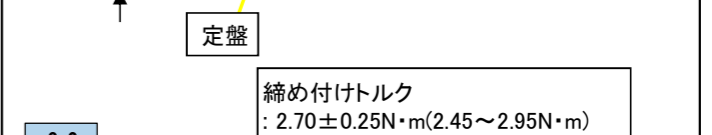


- 2-2 ①-BガイドレールユニットB(可動側)を右の写真のように(成形品の彫刻文字が読める向きに置いて)倒しておきます。
- 2-3 ②ベースに③ガイドチャンネルUを④六角穴付ボルトと⑥補強プレート(角)で仮止めします。(4か所) ②ベースに①-AガイドレールユニットA(固定側)を④六角穴付ボルトと⑤補強プレート(丸)で仮止めします。(2か所) ※②ベースの向きに注意。 下ベースと合わせて、①-AガイドレールユニットA(固定側)を丸穴部に仮止めて下さい。



3 本組立

- 3-1 定盤の上に2の組立品を①-AガイドレールユニットA(固定側)が下側になるように横置します。 ※①-BガイドレールユニットB(可動側)に手を挟まないように注意して横置きして下さい。



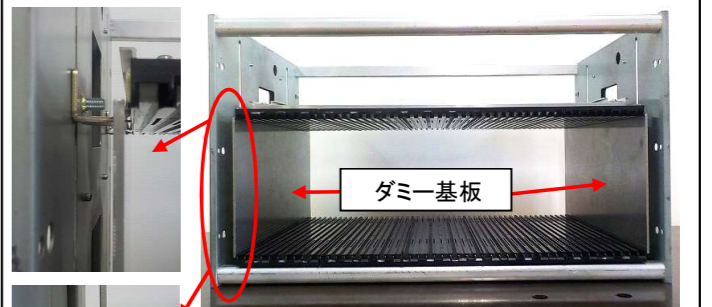
- 3-2 ②ベースを定盤に押し付け、①-BガイドレールユニットB(可動側)以外の④六角穴付ボルトを確実に固定します。

- 3-3 ラックを反転させ、①-BガイドレールユニットB(可動側)が下側になるように横置きし、④六角穴付ボルトを確実に固定します。(4か所)

- 3-4 組立てたラックにゆがみのないことを確認して下さい。

4 収納幅調整

- 4-1 ①-BガイドレールユニットB(可動側)を固定している④六角穴付ボルトを緩めて下さい。
- 4-2 ダミー基板(顧客様使用基板)を写真のようにコーナージョイントの間に入れます。(2枚)



- 4-3 ダミー基板が曲がらないように①-BガイドレールユニットB(可動側)を定盤に押し付けた状態で④六角穴付ボルトを確実に固定します。(4か所) ※締め付けトルク : 2.70±0.25N・m(2.45~2.95N・m)

- 4-4 ダミー基板を取り出し、使用する溝に基板が干渉なく、挿入可能か確認して下さい。

ねじ締め工具:六角レンチ(二面幅5mm)、締め付けトルク:2.70±0.25N・m(2.45~2.95N・m)